

2016 大阪マスタース・4×100m リレー挑戦会実施要項

- 1 名称 大阪マスタースリレー挑戦会
- 2 目的 リレーへの会員参加を促す方策の一助としてリレー挑戦会を下記大会を対象に行う。
- 3 対象 下記の3大会を対象とする。
 - ① 第29回大阪マスタース陸上競技選手権大会 (5月7日：(土) ヤマフィールド[®]長居)
 - ② 第7回南部忠平杯大阪マスタース陸上競技大会 (6月12日：(日) 服部緑地陸上競技場)
 - ③ 第64回大阪マスタース記録会 (10月15日 (土)：ヤマフィールド[®]長居)

4 リレー種目

マスタースのリレー種目は、4×100mの男・女のクラス別リレーとし、1走から4走までの走者の条件は下表のとおりとする。

種目	1走	2走	3走	4走
男女	4名とも同クラスで編成する。(該当年齢者が1名いれば他の3名は			
クラス別 4×100mR	高齢者であってもよい。走る順番は自由)			

(注) クラス別リレーで4人とも同クラスとあるにもかかわらず、「必ず内1名以上が該当クラスであること」との注釈があるのは、リレーメンバー4人のうち、一番若いクラスを、その年齢別クラスと規定するためである。

- ① M40クラスの組み合わせの対象となる例
 - ・全員がM40のメンバーで構成 (M40、M40、M40、M40)
 - ・M40を最低一人含み、それ以上のクラスのメンバー構成 (M40、M45、M45、M45)
- ② M40クラスの組み合わせの対象とならない例
 - ・M40のメンバー含まれないメンバー構成 (M45、M45、M50、M45 など) で、M40クラスより良い記録がでたとしてもM40クラスの記録として認められない。
 - ・M40のメンバーが1人含まれていても、それより若いクラスメンバーが含まれる場合は、最も若いクラスでの記録となる。例えば、M35、M45、M40、M40のメンバー構成なら、M40ではなく、M35の記録として認められる。

5 リレー参加申込

(1) 参加申込方法

対象の3競技会当日の受付のみとし、リレー招集開始時刻の60分前までに、競技場内の選手受付窓口のリレーオーダー用紙を提出し、参加料を支払います。

リレーオーダー用紙は、選手受付窓口にあります。

(2) 参加料 1チーム 1,000円

(3) 参加資格 リレーメンバーは、当日の競技会のいずれかの種目にエントリーしている必要があります。

6 記録および表彰の取扱いについて

(1) 記録の公認は、同一都道府県チームのみとする。それ以外は参考記録として取り扱う。

(2) リレーの表彰は行わず、記録証のみとし、順位は決めない。